

消防かわら版

令和3年
春の火災予防運動号

春の全道火災予防運動が始まります

消防では毎年4月20日から30日まで「春の全道火災予防運動」を実施します。

春先は徐々に気温が上がり、暖房器具の使用機会も減ってきますが、空気は乾燥して、時折吹く強い風で火災が発生・拡大しやすい気象状況下にあります。

市民の皆様には今一度火災予防を心掛け、「火災ゼロ」を目指しましょう！

正しく使って思わぬ事故を防ぎましょう！ 電子レンジやオーブントースターからの火災に注意！

電子レンジやオーブントースターは手軽に使える調理器具として、広く家庭に普及していますが、過熱や可燃物のヒーターへの接触などが原因による火災や本体の高温部分に触れて火傷をするなどの事故が発生しています。以下の内容を確認し、注意して使用しましょう。

●機器の取扱説明書を良く読み食品の種類と量に応じた加熱を行う。

油が多く含まれた食材は過熱により発火したり、少量や指定分量以外で使用する際は短時間で加熱が進むことがあります。そうした事故を防ぐため出来具合を確認しながら使用しましょう。

●冷凍食品等を電子レンジで温める場合は調理方法を確認してから行いましょう。

冷凍食品やレトルトパック食品はパッケージに記載されている調理方法をよく読み正しく調理しましょう。またアルミ等の金属が使われた袋や容器は、そのまま電子レンジにかけると火災の原因になることがあります。

●定期的な清掃・点検を心がけましょう

製品を定期的に清掃することで、火災を防ぐことにつながります。

●危険な設置方法、使用方法はやめましょう

- ・テーブルタップや延長コードを使用しないこと。(コンセントに単独でつなぐ)
- ・機器本体の周りに燃えやすいものを置いて使用しないこと。
- ・使用中に機器本体から離れないこと。

●使用中・使用後はしばらく本体などに触れないようにしましょう

加熱直後の食品は tong や鍋つかみを使うなど、素手で触らないよう注意しましょう。

●異常があった場合には、使用を中止しましょう

使用中に異常が発生した場合には使用を中止し、取扱説明書を確認すること。また対処方法がわからない場合には「ご相談窓口」などに連絡しましょう。

もし火災が起きてしまったら…

火災を発見することから全ての行動が開始されるため、いち早く火災を知り、避難行動を開始することが重要です。

(1) 火災を知らせる機器の設置

自動火災報知設備や住宅用火災警報器を設置することが有効です。
これらの機器のうち、一般的には煙式が熱式よりも火災を早く感知することができます。



(2) 大きな物音等を聞いたら、すぐに確認する等の行動を開始

異変を感じた時は、慌てず様子を確認するなど、周囲と協力して行動を起こしましょう。

(3) 自動火災報知設備等が作動したら、すぐに避難行動を開始

火災を知らせる非常ベル音等の鳴動音を聞き逃さず、誤報であるとの先入観を捨てて行動を開始しましょう。

(4) 火災を発見したら、まず大声で周知の声掛け

「火事だ！」の声かけをし周囲の人に火災を知らせ、避難行動に移るきっかけを作りましょう。

(5) 近くにいる人に伝える、助け合う

近くに子供、高齢者、障がい者等の避難困難者がいる場合は、避難を呼び掛け、避難の介助を行いましょ。



(6) 貴重品等に気を取られない、取りに戻らない

身体ひとつですぐに避難し、貴重品を捨てる覚悟が必要です。

(7) 「消火は無理だ。今すぐ逃げろ！」等の具体的な行動を示す声掛け

通報、初期消火をしている暇がなく、今すぐ避難しないと危険なことを伝える。避難誘導を行う際も



消 防 団 員 募 集



「自らの地域は自らで守る」

「我が街」の安心安全を守るために、あなたも消防団で活躍しませんか？

登別市消防団では新入団員を募集しています。消防団では年齢や性別を問わず多くの方が地域の防火・防災のために活躍しています。消防団に興味のある方、入団を希望される方は、最寄りの消防署へご連絡ください。



火事と救急は119番 火災等の情報案内は88-1515番

登別市消防本部・登別市消防署

85-9611

85-2551



本紙に関するお問い合わせ・ご感想は登別市消防署警備グループ(85-2551)までお願いします。